

# Ⓢ SLOW LABEL®



認定NPO法人スローレーベルは「**ソーシャルサーカス**」を活用した、障害のある方の社会参画を目的としたプログラムを実施しています。  
「**ソーシャルサーカス**」とはサーカス技術の練習や習得を通じて協調性・問題解決能力・自尊心・コミュニケーション力などを総合的に育むプログラム。  
スローレーベルは、2017年よりシルク・ドゥ・ソレイユのサポートを受け、世界各地で「**ソーシャルサーカス**」を実践する団体と連携しながら、障害のある人とのパフォーマンス創作、トレーニングなどに取り組んでいます。

## 賛助会員になる

毎月1000円、クレジットカードからの自動引き落としでのご登録が可能です。

<https://www.slowlabel.info/935/>



## ご希望の金額で寄付をする

個人・企業共にご希望の金額で寄付をすることが可能です。  
(クレジットカード・銀行振込)

<https://www.slowlabel.info/942/>







/SLOW CIRCUS

寄付金は、「SLOW CIRCUS（スローサーカス）」の  
運営及び講師などの人材育成に活用させていただきます。








「SLOW CIRCUS」では、**ソーシャルサーカス**を使ったワークショップを  
各地、様々な対象に向けて開催しています。

中でも「SLOW ACADEMY」と称したプログラムは、東京パラリンピック開会式に向けてSLOW LABELが開発したメソッドと、シルク・ドゥ・ソレイユのソーシャルサーカスを融合したプログラムです。自分の可能性にチャレンジしたい障害のある人を対象にした「エンパワメント 専攻」と、障害のある人との創作活動に興味のあるパフォーマーや演出振付家などを対象とした「アカンパニスト専攻」があります。最後に発表会も行い、受講後、要件を満たした方には修了証を発行します。目的や技術に応じて2つの専攻からお選びいただけます。



▶ みんなのソーシャルサーカス体験談 .....

-  身体がどんどん動くようになっていく。  
(40代若年性リウマチ)
-  自分の身体で社会とコミュニケーションできる  
ことを知った。  
(20代車椅子)
-  いろんなことに物怖じせずに参加できるようになった。  
(10代ダウン症・保護者)

-  練習の過程そのものがソーシャルサーカス。医療と  
パラリンピックの間にある、これはまさに社会に送り  
出すためのリハビリ。 (大学病院・理学療法士)
-  医療・福祉の現場では、運動不足による肥満が  
課題になっている。こんなやり方があったなんて。  
目から鱗だ。 (大学病院・整形外科教授)

【お問い合わせ】

認定NPO法人スローレーベル

Mail fund@slowlabel.info

WEB <https://www.slowlabel.info/>

電話/FAX 045-642-6132(平日10:00-17:00 FAXは24時間対応)

